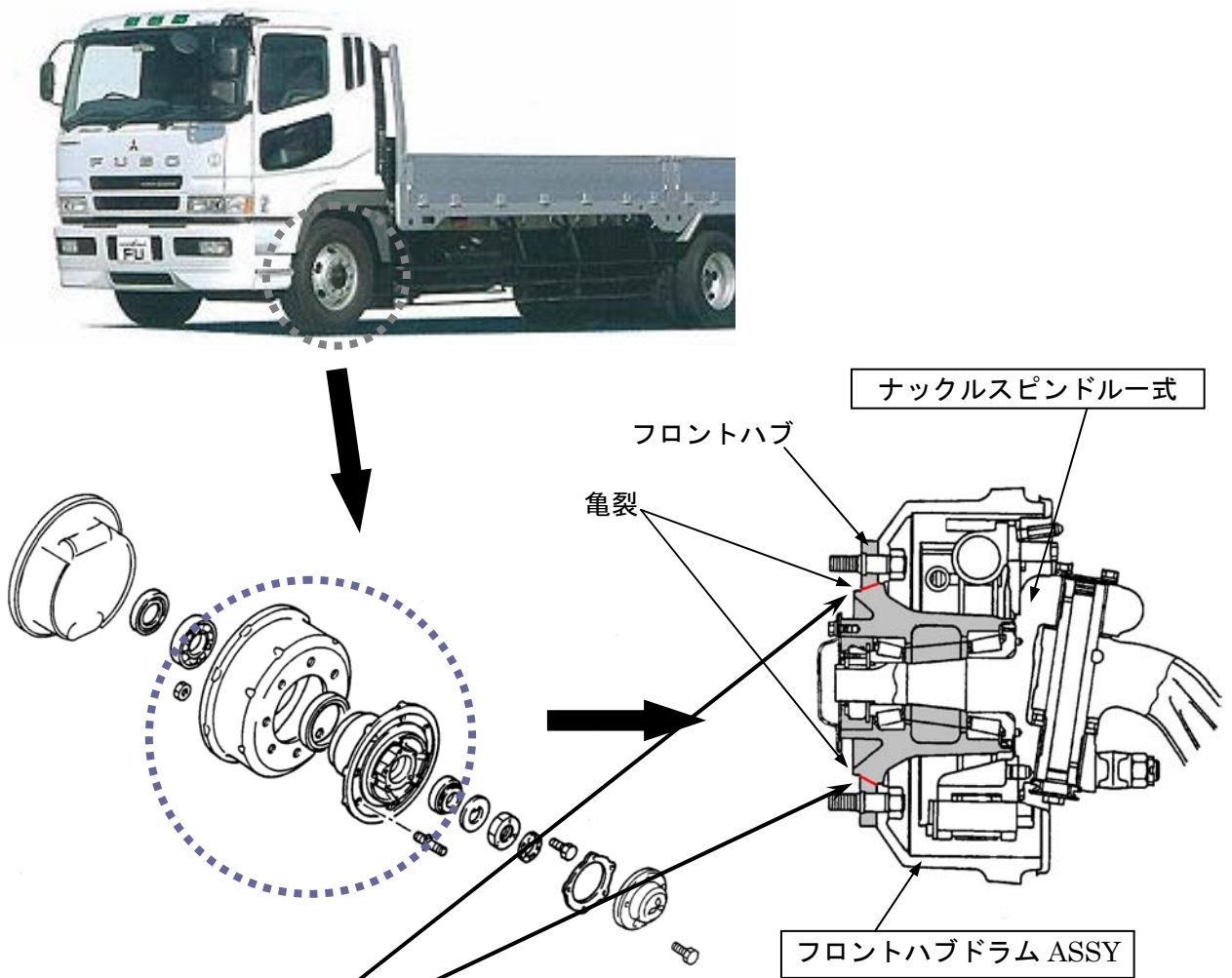


改善箇所説明図



基準不適合箇所

フロントハブにおいて、ホイールナットの過大締付けトルクや過積載等の想定を超える使用環境に対する余裕が十分ではないため、ハブのフランジ付け根部付近の応力が過大となり、当該部に亀裂が発生することがある。そのため、そのまま使用を続けると亀裂が進行し、最悪の場合、ハブが破断するおそれがある。

改善措置の内容

全車両、フロントハブ及びブレーキドラムを対策品（F3ハブ）に交換する。また、フロントハブの対策品を装着するために周辺部品も交換する必要がある車両（ザ・グレートのABS付トラクタ）については、ナックルスピンダー式も交換する。

なお、対策品については部品の供給に時間を要するため、部品が供給できるまでの暫定措置として亀裂点検を実施し、亀裂のあるものは対策品と交換し、亀裂のないものは、後日対策品と交換する。

注：□は、交換部品を示す。

識別：作業完了車には、助手席ドアピラー스트ライカー付近に「HD-77」の文字が記載された白黄色のシールを貼付ける。